第66期
報告書

平成26年10月１日～平成27年９月30日

tokan

株式会社 トーカン

証券コード：7648

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。
ここに第66期（平成26年10月１日から平成27年９月30日まで）の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申しあげます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府及び日銀の経済・金融政策により、景気は緩やかな回復基調で推移しております。しかしながら、中国経済を発端とした海外景気の下振れなど不安材料があり、個人消費につきましても、持ち直しの兆しはみられますが、引き続き不透明な状況が続いております。また、食品流通業界におきましては、小売業で既存店売上高が前年を上回る動きをみせておりますが、円安による値上げの影響も含まれており、依然として厳しい状況が続いております。
このような状況の下、当社は当期「新たなチャレンジと持続的な発展に向けて」をスローガンに、「新たな“事”へのチャレンジ［変化対応］」「既存業務の更なる深堀［既存深堀］」「コスト削減の更なる徹底［体質強化］」「考働出来る人材へ［自己成長］」の基本方針に基づき活動しております。
営業面では、スーパーの主力得意先に対して催事企画、惣菜カテゴリーに対する販促企画の提案、コンビニエンスストアに対しては、売場視点によるチームマーチャンダイジング活動を基本営業スタイルとし、得意先本部との協業により様々な提案活動を行ってまいりました。また、外食・加工ベンダーに対しては、外食・中食などの業態別ニーズに対してメニュー提案力を強化するため、専門部門を配置し、提案活動を進めてまいりました。
物流面では、外食・加工ベンダー向けの取扱高の増加、及び災害リスクへの対応を目的に新たなセンターを神奈川県厚木市に開設いたしました。また、今後の中京エリアにおける取扱高の増加を想定し、愛知県一宮市に新たなセンターの開設の準備を行ってまいりました。
管理面では、従来から取組みを行っておりましたＣＳＲ活動（「コンプライアンス委員会」「環境委員会」「情報セキュリティ委員会」）について、活動全体の取組み強化と効率化を目的に各々の委員会を統合し、新たにＣＳＲ委員会を設置いたしました。ＣＳＲ委員会の活動といたしましては、従来からの取組みに「社会・地域貢献」を加えた４つを軸に取組みを強化しております。
このような結果、連結ベースでの営業成績は、スーパーにおける主力得意先との取引拡大に加え、外食・加工ベンダーについては、主力得意先が堅調に売上を伸ばしたこと、及び新規取引の開始により、売上高は1,606億95百万円（前年同期比7.0％増）となりました。利益面では売上総利益率は低下したものの、売上増に伴う利益の増加及び人件費・管理費の減少により営業利益は10億17百万円（同26.6％増）、経常利益は16億円（同16.7％増）となりました。当期純利益につきましては、前期に店舗閉鎖に伴い土地を売却したことにより固定資産売却益が発生したこと、及び当期に減損損失を計上したため８億99百万円（同2.6％減）となりました。

今後の食品流通業界におきましては、国内人口の減少、少子・高齢化等により市場規模の拡大が見込めない中、生活者の満足を得るため、お取引先様のニーズはますます多様化・複雑化することが予想されます。こうした中で、お取引先様の要望や期待に応えていくためには、革新的な発想を持ち、新たな「事」を見つけ、チャレンジし続けることが必要だと考えております。
このような環境の中、当社は『お取引先様に最も信頼される“革新的なスーパー・リージョナル・ホールセラー”を目指す』を中期方針とした中期経営計画を策定いたしました。取組みにおきましては、“成長戦略”として「基幹事業の強化・拡大」「成長市場での事業拡大」、“体質強化”として「環境変化に強い事業構造の確立」「商品・物流等、卸機能の更なる強化」「不採算取引の見直しとコスト構造改革」、そして“成長を支える人材・組織”として「ヒューマン・リソース・マネジメントの強化」「組織の更なる活性化」を推進してまいります。

株主の皆様方におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

平成27年12月

代表取締役
執行役員社長　永津 嘉人

連結貸借対照表

（単位：千円）

科目＼期別	当期（平成27年9月30日現在）	前期（平成26年9月30日現在）
資産の部		
流動資産	**35,052,818**	**29,426,897**
現金及び預金	970,022	1,101,736
受取手形及び売掛金	17,515,920	15,646,809
商品及び製品	3,611,541	2,899,627
原材料及び貯蔵品	420,536	311,646
繰延税金資産	221,095	197,887
現先短期貸付金	5,599,607	3,899,170
未収入金	6,519,980	5,192,117
その他	194,114	179,580
貸倒引当金	—	△1,677
固定資産	**20,240,524**	**19,546,215**
有形固定資産	**9,390,796**	**9,948,792**
建物及び構築物	4,017,194	4,396,634
機械装置及び運搬具	272,371	308,458
工具、器具及び備品	56,871	67,159
土地	4,302,343	4,609,656
リース資産	737,102	565,653
建設仮勘定	4,914	1,229
無形固定資産	**286,426**	**317,980**
投資その他の資産	**10,563,301**	**9,279,443**
投資有価証券	6,389,167	5,479,488
繰延税金資産	3,395	8,943
差入保証金	2,258,752	2,301,802
退職給付に係る資産	65,725	72,929
その他	1,852,057	1,422,109
貸倒引当金	△5,798	△5,830
資産合計	**55,293,342**	**48,973,112**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

（単位：千円）

科目＼期別	当期（平成27年9月30日現在）	前期（平成26年9月30日現在）
負債の部		
流動負債	**33,366,223**	**28,750,009**
支払手形及び買掛金	28,614,516	24,654,274
未払金	3,376,815	2,999,000
未払法人税等	456,541	118,120
賞与引当金	416,669	372,929
役員賞与引当金	19,000	19,000
その他	482,681	586,685
固定負債	**2,417,500**	**2,078,542**
繰延税金負債	924,432	716,495
役員退職慰労引当金	7,343	6,844
退職給付に係る負債	25,614	29,963
資産除去債務	511,362	502,153
その他	948,748	823,085
負債合計	**35,783,724**	**30,828,551**
純資産の部		
株主資本	**17,319,320**	**16,660,129**
資本金	1,243,300	1,243,300
資本剰余金	1,132,800	1,132,800
利益剰余金	16,067,912	15,408,721
自己株式	△1,124,692	△1,124,692
その他の包括利益累計額	**2,141,639**	**1,430,576**
その他有価証券評価差額金	2,025,890	1,361,266
退職給付に係る調整累計額	115,748	69,310
少数株主持分	**48,658**	**53,855**
純資産合計	**19,509,617**	**18,144,560**
負債純資産合計	**55,293,342**	**48,973,112**

連結損益計算書

（単位：千円）

科目＼期別	当期（平成26年10月１日から平成27年９月30日まで）	前期（平成25年10月１日から平成26年９月30日まで）
売上高	**160,695,684**	**150,250,756**
売上原価	**145,607,142**	**135,911,769**
売上総利益	**15,088,541**	**14,338,986**
販売費及び一般管理費	14,070,886	13,535,338
営業利益	**1,017,654**	**803,648**
営業外収益	**730,027**	**687,536**
受取利息	19,465	21,537
受取配当金	99,129	86,785
受取地代家賃	161,072	138,516
不動産賃貸料	146,562	145,388
その他	303,799	295,308
営業外費用	**147,623**	**120,226**
支払利息	6,386	7,471
不動産賃貸費用	118,724	109,360
売電費用	19,428	—
その他	3,085	3,395
経常利益	**1,600,058**	**1,370,958**
特別利益	**1,519**	**267,080**
固定資産売却益	1,320	267,080
投資有価証券売却益	199	—
特別損失	**84,632**	**57,638**
固定資産売却損	—	740
固定資産除却損	26,397	56,898
減損損失	58,234	—
税金等調整前当期純利益	**1,516,945**	**1,580,400**
法人税、住民税及び事業税	**630,735**	**375,353**
法人税等調整額	**△8,423**	**280,543**
少数株主損益調整前当期純利益	**894,633**	**924,503**
少数株主利益又は少数株主損失(△)	**△4,636**	**923**
当期純利益	**899,270**	**923,579**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

◇売上高
連結ベースでの営業成績は、スーパーにおける主力得意先との取引拡大に加え、外食・加工ベンダーについては、主力得意先が堅調に売上を伸ばしたこと、及び新規取引の開始により、売上高は1,606億95百万円（前年同期比7.0%増）となりました。

◇経常利益
利益面では売上総利益率は低下したものの、売上増に伴う利益の増加及び人件費・管理費の減少により営業利益は10億17百万円（同26.6%増）、経常利益は16億円（同16.7%増）となりました。

◇当期純利益
当期純利益につきましては、前期に店舗閉鎖に伴い土地を売却したことにより固定資産売却益が発生したこと、及び当期に減損損失を計上したため8億99百万円（同2.6%減）となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目＼期別	当期（平成26年10月１日から平成27年９月30日まで）	前期（平成25年10月１日から平成26年９月30日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	**2,205,293**	**946,434**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△ 285,667**	**△ 551,167**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**△ 350,903**	**△ 1,018,714**
現金及び現金同等物の増減額	**1,568,722**	**△ 623,447**
現金及び現金同等物の期首残高	**4,998,902**	**5,622,349**
現金及び現金同等物の期末残高	**6,567,624**	**4,998,902**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

（単位：千円）

当期（平成26年10月１日から平成27年９月30日まで）	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成26年10月１日残高	**1,243,300**	**1,132,800**	**15,408,721**	**△1,124,692**	**16,660,129**
会計方針の変更による累積的影響額			**△49,633**		**△49,633**
会計方針の変更を反映した当期首残高	**1,243,300**	**1,132,800**	**15,359,087**	**△1,124,692**	**16,610,495**
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 190,446		△ 190,446
当期純利益			899,270		899,270
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）					
連結会計年度中の変動額合計	**—**	**—**	**708,824**	**—**	**708,824**
平成27年９月30日残高	**1,243,300**	**1,132,800**	**16,067,912**	**△1,124,692**	**17,319,320**

当期（平成26年10月１日から平成27年９月30日まで）	その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
平成26年10月１日残高	**1,361,266**	**69,310**	**1,430,576**	**53,855**	**18,144,560**
会計方針の変更による累積的影響額					**△49,633**
会計方針の変更を反映した当期首残高	**1,361,266**	**69,310**	**1,430,576**	**53,855**	**18,094,927**
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△ 190,446
当期純利益					899,270
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	664,624	46,437	711,062	△ 5,196	705,865
連結会計年度中の変動額合計	**664,624**	**46,437**	**711,062**	**△5,196**	**1,414,690**
平成27年９月30日残高	**2,025,890**	**115,748**	**2,141,639**	**48,658**	**19,509,617**

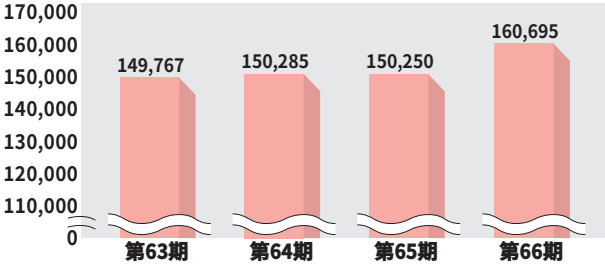
（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

企業集団の業績及び財産の状況の推移

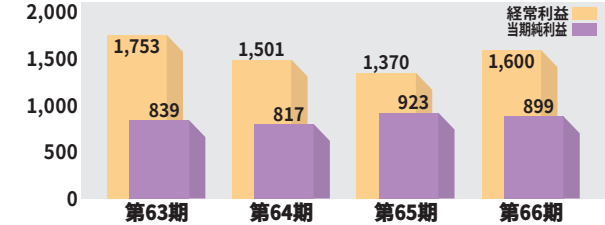
（単位：百万円）

項目＼期別	第63期（平成24年9月期）	第64期（平成25年9月期）	第65期（平成26年9月期）	第66期（平成27年9月期）
売上高	149,767	150,285	150,250	160,695
経常利益	1,753	1,501	1,370	1,600
当期純利益	839	817	923	899
1株当たり当期純利益	125円83銭	125円19銭	144円48銭	141円66銭
総資産	54,019	48,312	48,973	55,293
純資産	15,989	17,042	18,144	19,509

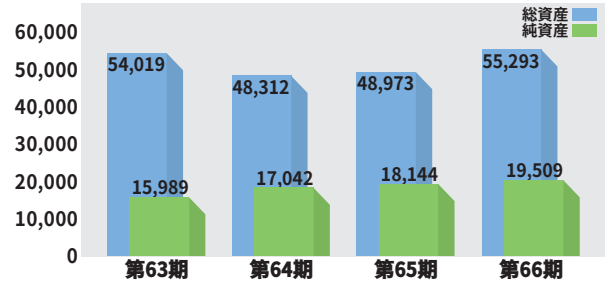
売上高の推移（単位：百万円）



経常利益・当期純利益の推移（単位：百万円）



総資産・純資産の推移（単位：百万円）



単体財務諸表の概要

貸借対照表

（単位：千円）

科目＼期別	当期（平成27年９月30日現在）	前期（平成26年９月30日現在）
資産の部		
流動資産	34,917,827	29,209,318
固定資産	19,858,301	19,176,641
有形固定資産	8,381,163	8,905,691
無形固定資産	253,740	285,593
投資その他の資産	11,223,398	9,985,356
資産合計	**54,776,129**	**48,385,960**
負債の部		
流動負債	33,317,400	28,658,707
固定負債	2,309,806	1,914,484
負債合計	**35,627,207**	**30,573,191**
純資産の部		
株主資本	17,123,030	16,451,502
資本金	1,243,300	1,243,300
資本剰余金	1,132,800	1,132,800
利益剰余金	15,871,622	15,200,094
自己株式	△1,124,692	△1,124,692
評価・換算差額等	2,025,890	1,361,266
その他有価証券評価差額金	2,025,890	1,361,266
純資産合計	**19,148,921**	**17,812,768**
負債純資産合計	**54,776,129**	**48,385,960**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

損益計算書

（単位：千円）

科目＼期別	当期（平成26年10月１日から平成27年９月30日まで）	前期（平成25年10月１日から平成26年９月30日まで）
売上高	**159,599,940**	**149,193,559**
売上原価	**144,737,229**	**135,144,871**
売上総利益	**14,862,710**	**14,048,687**
販売費及び一般管理費	13,963,460	13,368,888
営業利益	**899,250**	**679,798**
営業外収益	848,958	769,094
営業外費用	145,717	175,259
経常利益	**1,602,491**	**1,273,633**
特別利益	1,479	337,713
特別損失	84,632	57,481
税引前当期純利益	**1,519,338**	**1,553,865**
法人税、住民税及び事業税	625,316	370,874
法人税等調整額	△17,584	276,975
当期純利益	**911,606**	**906,015**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

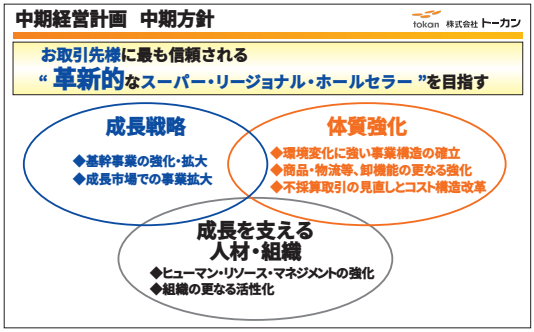
トピックス

■中期経営計画の策定

今後の食品流通業界におきましては、国内人口の減少、少子・高齢化等により市場規模の拡大が見込めないなか、生活者の満足を得るため、お取引先様のニーズはますます多様化・複雑化することが予想されます。

こうした中で、お取引先様の要望や期待に応えていくためには、革新的な発想を持ち、新たな「事」を見つけ、チャレンジし続けることが必要だと考えております。

このような環境の中、当社は『お取引先様に最も信頼される“革新的なスーパー・リージョナル・ホールセラー”を目指す』を中期方針とした中期経営計画を策定いたしました。取組みにおきましては、“成長戦略”として「基幹事業の強化・拡大」「成長市場での事業拡大」、“体質強化”として「環境変化に強い事業構造の確立」「商品・物流等、卸機能の更なる強化」「不採算取引の見直しとコスト構造改革」、そして“成長を支える人材・組織”として「ヒューマン・リソース・マネジメントの強化」「組織の更なる活性化」を推進してまいります。



「トーカン中期経営計画　中期方針」

■オリジナルブランドの商品開発

当社オリジナルブランドの「王将の杜」シリーズに、業界初の紫いものペーストミックス粉となる『紫いもペーストミックス』が新たに加わりました。

本商品にお湯または温めた牛乳を加えて混ぜるだけで、簡単に紫いものペーストを作ることができます。

出来上がった紫いもペーストは、パンに塗ったり、ホイップクリームと混ぜてタルトを作ったりと、幅広いスイーツに使用できます。

これからも当社は多くのお客様に喜んでいただける、お手軽でおいしく食べられる商品の開発に取組んでまいります。

「紫いもペーストミックス」

取締役・監査役及び執行役員（平成27年12月17日現在）

代表取締役 執行役員社長	永津嘉人	上席執行役員	山田伸行
取締役 専務執行役員	神谷亨	上席執行役員	鵜飼和広
取締役 上席執行役員	浜島和則	上席執行役員	林清高
取締役相談役	永津邦彦	上席執行役員	市岡秀男
取締役相談役	竹内和彦	執行役員	久野勝
取締役相談役	髙橋克紀	執行役員	市野文則
常勤監査役	鬼頭雅人	執行役員	森本修一
監査役	中野克己		
監査役	上田圭祐		

株式の状況（平成27年９月30日現在）

1. 発行可能株式総数　25,800,000株
2. 発行済株式の総数　7,050,000株（自己株式701,800株を含む）
3. 株主数　354名
4. 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
永津邦彦	663	10.44
永津眞紀子	335	5.27
トーカン社員持株会	331	5.21
株式会社三菱東京UFJ銀行	311	4.89
トーカン友東会	301	4.74
豊田通商株式会社	222	3.49
株式会社壱番屋	211	3.32
永津嘉人	169	2.66
株式会社りそな銀行	160	2.52
株式会社大垣共立銀行	160	2.52

（注）持株比率は、自己株式（701,800株）を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	10月１日から翌年９月30日まで
定時株主総会	12月
定時株主総会の基準日	９月30日
期末配当の基準日	９月30日
中間配当の基準日	３月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号（〒460-8685） 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話／0120－78－2031（フリーダイヤル）
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社本店及び全国各支店
上場証券取引所	名古屋証券取引所市場第二部
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載アドレス http://www.tokan-g.co.jp/investors/notification/index.html

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

配当金計算書について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株主ご優待

毎年９月30日現在の株主名簿に記載又は記録された1,000株以上ご所有の株主様に対し、一律小売価格3,000円相当、毎年３月31日現在の株主名簿に記載又は記録された1,000株以上ご所有の株主様に対し、一律小売価格2,000円相当の当社・グループ会社製品をお送りいたします。

会社概要

社名	株式会社トーカン
設立	昭和24年10月
資本金	12億4,330万円
代表者	代表取締役 執行役員社長　永津嘉人
従業員数	397名（平成27年９月30日現在）
事業内容	食品卸売業
事業所	愛知県16　岐阜県１　三重県２　静岡県２　滋賀県１ 長野県１　東京都１　大阪府２　京都府１
ホームページ	http://www.tokan-g.co.jp/

子会社

株式会社トーシンロジテク
太平洋海苔株式会社　王将椎茸株式会社
透康（上海）商貿有限公司

関連会社

株式会社豊橋トーエー　株式会社東海酒販